

前奏 黙想	祈 禱
讚美歌 73 くすしきかみ	讚美歌 356 わがきみイエスよ
祈 禱	献 金
信仰告白 使徒信条 566	讚 詠 547 いまささぐるそなえものを
聖 書 エゼキエル書 18:18~20	黙 禱
マルコによる福音書 7:31~35	主の祈り 564
讚美歌 512 わがたましいの	讚 詠 546 聖なるかな
説 教 『そのまま聞き、そのまま語る』	祝 禱 後 奏

予定を立てない行きあたりばったり旅が好きだが、イエスもそんな旅をしていたのか。北方フェニキアのシドン、ティルスと巡って東のデカポリスを経てガリラヤに戻った異邦への旅(マルコ 7:31)。ティルスではひっそり隠れていたが(7:24)、正体がバレて異邦人の子供を渋々(7:27)癒した(7:29)。異邦の地でも、イエスには匿名の旅ができない。イエスも弟子も、似たような髭面ボロ服で見分けがつかないが、必死に求める者には分かるのだろうか。悪感情から見つけ出すことはできないが(14:44)。

人々が一人の聾啞者を連れて来た。快復までは望まないにしても、せめて手を置いて祝福してほしいと(7:32)。「そこで、イエスはこの人だけを群衆の中から連れ出し、指をその両耳に差し入れ、それから唾をつけてその舌に触れられた(7:33)」。親切な友達からも離れて、彼はイエスとだけ向かい合う。神の業は、その人だけの苦しみ、その人ならではの拘束において実現する、という意味あいか。

「お前たちは〔なぜ、子は父の罪を負わないのか〕と言う。しかしその子は正義と恵みの業を行い、わたしの掟をことごとく守り、行ったのだから、必ず生きる(エゼキエル 18:19)」。後代のイエスの弟子でさえ「親の因果が子に報い〜」という応報観が抜けられないのに(ヨハネ 9:2)、預言者はその盲信をきっぱり否定する。「子は父の罪を負わず、父もまた子の罪を負うことはない。正しい人の正しさはその人だけのものであって、悪人の悪もその人だけのものである(エゼキエル 18:20)」。悪も罪も、その人だけのもの。

イエスは癒しの業に「唾」を用いる(マルコ 7:33,8:23)。だがイエスの唾に薬効があるわけではない。ここはきちんと見分けておきたい。指を差し入れたり唾をつけることは(マルコ 7:33)、ただの「ふるまい」に過ぎない。教会の聖餐式がただ「型」であるように。たとえイエスといえども、行為手法それ自体に力があるわけではない。その場に働かれる神の御心ゆえに、癒しが実現するのだ。聖餐式もそこに聖霊が働いて下さるからこそ、キリストの命が私たちの身と成る。呪術や巫術だと人間の儀式によって「神なるもの」を操縦するが、福音にはそんなところは微塵もない。神の自由な働きのみが頼り。

イエスは一対一でその人の苦しみを共にされる。「天を仰いで深く息をつき、その人に向かって〔エッフアタ〕と言われた。これは〔開け〕という意味である(7:34)」。実に印象的な場面だ。天を仰ぎ、深く息をつくイエス。息音まで聞こえて来る。この場にいるつもりで、二人の姿を見つめてみよう。「その人だけを連れ出した(7:33)」イエスのうながしは分ったが、聞こえた声は「エッフアタ(7:34)」のただひと言葉だけ。だから余計に印象的だ。聾啞者の苦しみを御自分のものとされるイエス。声の出ないその人となり、深い息で神と接した後、転じてその人にむかって神の声を語る。「開け」と。「すると、たちまち耳が開け、舌のもつれが解け、はっきり話すことができるようになった(7:35)」。

聾啞者の苦しみは、彼の優しい仲間も分かっていた(7:32)。それでは私たちは、はたして「聞く」ことができ、「語る」ことができるのだろうか。そりゃある程度は可能だろう。しかし人間は、自分の耳で聞き、自分の言葉で語ることは案外難しい。世の基準で反応するだけの対話では、腑に落ちないことが多く残るのではないか。だが祈ってキリストと差し向いになる者には、神の聖霊が降る。祈る者は世の善悪に拘束されず、自分の耳でそのままを聞く。語ることもまた然り。なんという自由か。

自分の耳で聞き自分の口で語る 聖霊によってそれは実現する 自由であることは厳しくもあろう
群衆の中で大声あげるのとは違う 自由とは 福音とは 自分の弱き身をそのまま曝すことなのだ

11/18(土)1:30~3:30 メディカル・カフェ。11/19の礼拝後に讚美歌をうたう会「パストラル」の発表会。牧師の動き:11/14 午前は刑務所教誨、午後は分区教師会。11/15 午前も午後も刑務所教誨。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。